

すごいおもしろい実験方法

体験初新初初

2023年
5月31日
名前 平岡 瑛士

ぼくたち五年一組は宿泊学習をしたら児童会館へ行きました。二十三日と二十四日の二日間だけでしたが、ふたんけいけんしたいことや特別な実験をして、良いけんけんと思いました。ぼくは宿泊学習で児童会館に行き、そこで物理の電気の実験をしました。そしていろいろな発電をしてみました。まずぼくがおもしろいと思ったものからしようかいたします。最初はペルチエ素による発電です。ペルチエ素は温度差による発電が得意、ほ冷たいの上で置いて手で温めると、電気がモーターに伝わってモーターが回っています。ペルチエ素が回りまわりました。

特別な実験をして、良いけんけんと思いました。次は太陽発電です。太陽がわりの赤い電球を太陽光パネルに光をあけると、プロペラが回りまわりました。次は水力発電です。水力発電はき本できにダムから出る水を水車に当たらせて回して電気を集める発電方法です。実験ではビーカーから水を流して水車に当たらせました。次は手回し発電です。持ち手の部分を回すと発電できると二つつなぐとまたお返しはもうが

不思議なうず磁気
前の記事で書いた実験の最後に、うず磁気を使ったコイン

ペルチエ素。風力発電では風がプロペラを回して発電しました。他には火カ、バイオマスなどの発電方法があります。ぼくは、バイオマス発電はゴミをモヤして発電するのどエコだと思えます。

大オマケ!
マイはし作り

選別機をつくりました。うず磁気というのは磁石とアルミをくっつけると回リ、おそくなるということ。それを使って磁石をくっつけた道を作って、アルミを使った一円と、使っていない十円を分別できます。その理由は前記のうず磁気がおソリ、一円はおそくなつておけられます。不思議がおもしろいです。うず磁気を使ったコイン選別機。↓



今日、宿泊学習でたくさんのおもしろいけんけんをしました。楽しいエアホッケーやちやうとむかししい実験。先生の話も聞きながらときには失敗もしました。けれどもみんなとの共同生活。今後このことを生活にいかせるといいです。

感想
マイはし(自作) ↓

